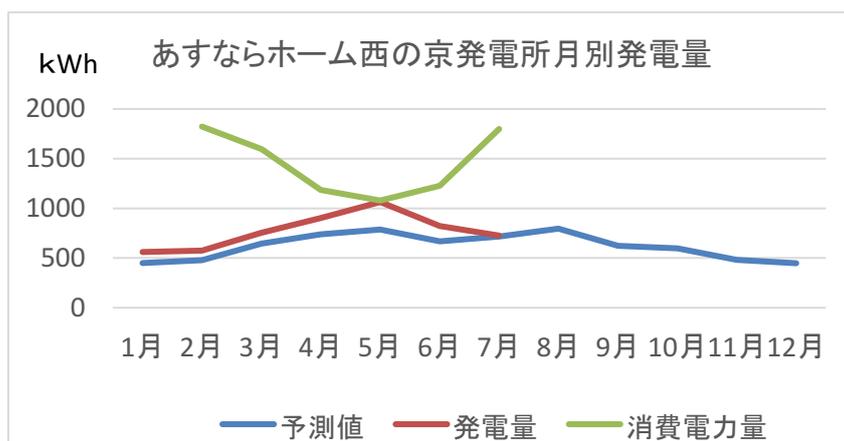


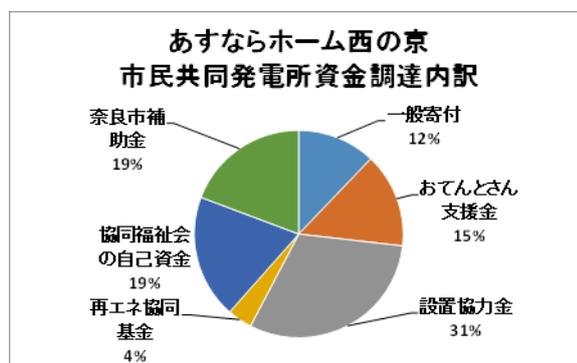
サークルおてんとさんが設置してきた市民共同発電所は全部で6機。現在7機目を計画中です。

1. 2018年度から、奈良市市民共同発電所補助事業を利用して、設置希望事業所への設置支援を進めています。太陽電池と蓄電池設置に対する奈良市の補助事業で、上限50万円の補助事業です。一定の割合（補助対象事業経費の10%以上、10以上の市民等の市民の寄付と、該当施設による地域への5年間の環境学習と発電実績の報告を義務付けています。

- ① 2018年度は、社会福祉法人協同福祉会「あすならホーム西の京」（高齢者デイサービス施設）に太陽電池6.42kW、蓄電池5.6kWhを設置し、2018年12月に完成し、現在順調に稼働しています。（総事業費約260万円消費（税込み）。  
 冷暖房の要らない5月は自給率98%になりました。蓄電池を活用して消費電力量の多い時間帯（施設利用者さんが来られる8時ごろ）に蓄電池に貯めた電気を使うように工夫しています。

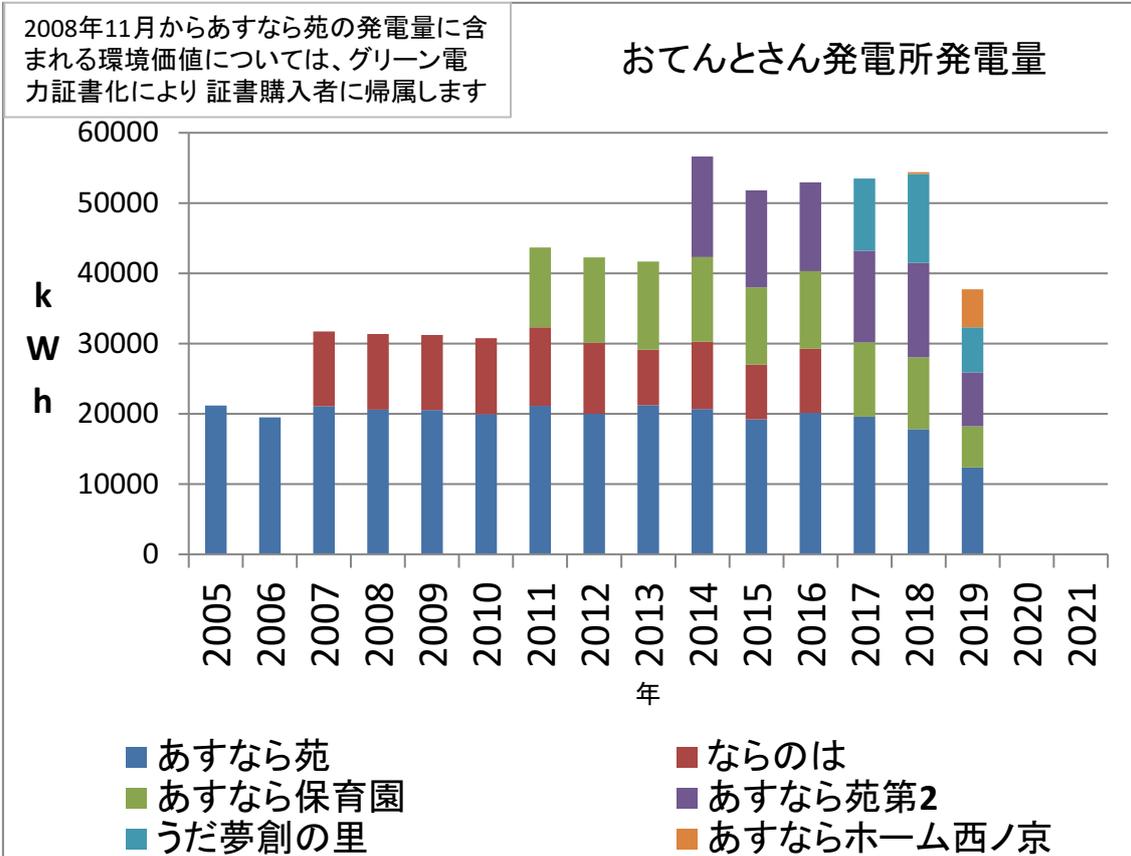


支出	
太陽光発電設備工事	699,732
機器装置等購入費	1,833,948
事務所経費(祝う会、プロジェクト会議運営費含む)	63,304
計	2,596,984



- ② 2019年度は、NPO法人かかしの会の障がい者ケアホームに、太陽電池6.25kW、蓄電池5.6kWhを設置予定です。現在、市民共同発電所補助事業の支援を行っています。（総事業費約290万円（消費税込み））

2. 下図はサークルおてんとさんの設置した市民共同発電所の合計発電量を示したグラフです。10年間の発電量の報告が約束ですので、2号機の「ならのは」の発電量は2017年からはデータはありませんので反映していません。



### 3. うだ夢創の里発電所 (宇陀市室生大野)

太陽光発電 9.4kW 年間発電量 9,453kWh 総事業費約 310万円

うだ夢創の里発電所は自家消費ですが、消費電力を上回って発電しており、余剰電力も売電することにより、地域活性化の拠点としてのうだ夢創の里の活動支援になっています。

